

八十二銀行との地方創生に関する連携協定締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、株式会社八十二銀行（頭取 湯本 昭一）、株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 小山田 隆）、東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長 北沢 利文）、三菱地所株式会社（執行役社長 杉山 博孝）、三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 池谷 幹男）と地方創生に関する連携協定を締結しました。なお、当社が地方創生に向けた包括的な連携協定を締結するのは今回が初めてとなります。

当社は、お客さまとともに安心して豊かに暮らせる「社会」や「環境」を育み、守っていくことをめざし、「CSR経営宣言」において、「お客さまが暮らす社会・環境との絆」を掲げています。今後も、商品・サービスの提供に加え、MYライフプランアドバイザー（営業職員）等を通じた地域社会への貢献活動に積極的に取り組んでいきます。

■八十二銀行との連携協定について

1. 目的

本協定は、地方創生において、地域金融機関と三菱金融各社・三菱地所が提携する初の画期的な取組みです。当社は、長野県内に2支社・2営業部・15営業所を配し、約600人の従業員によるネットワークを有しています。これに、八十二銀行が持つ長野県内各自治体や地元企業とのネットワーク、そして本協定に参加する三菱グループ各社の知見・ノウハウを融合させることで、長野県の経済発展に寄与するとともに、新しい地方創生の枠組みづくりをめざしていきます。

2. 骨子

本協定は、「地域産業の振興・雇用の維持拡大」「観光振興・創業支援」「まちづくり・定住化の推進」を骨子とし、地方創生につながる内容全般を推進していきます。

3. 具体的な取組み

- (1) 企業誘致・産学官連携の推進など産業振興に関すること
- (2) 観光振興・農林業の高付加価値化など地域経済の活性化に関すること
- (3) 快適なまちづくりの推進に関すること

以上